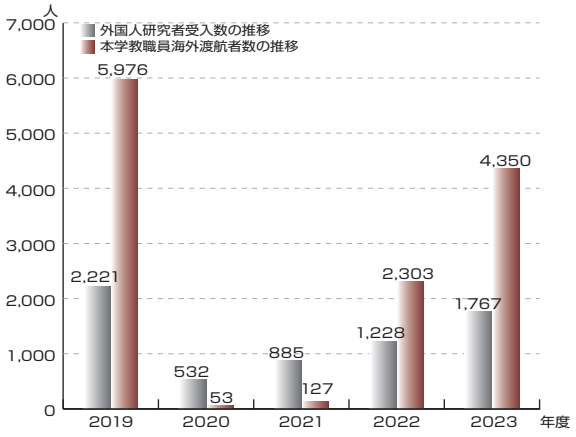
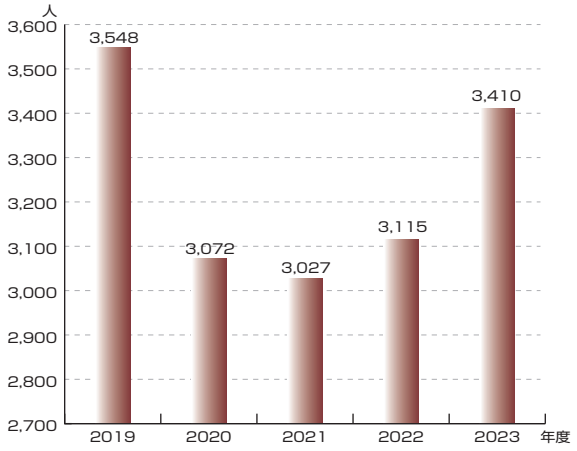
研究者等交流状況の推移



外国人留学生等受入数の推移



国際的な大学連合への加盟

（2024年7月1日現在）

	設立年	設立の経緯	加盟国・地域(加盟大学)	本学の加盟年
東アジア研究型大学協会 AEARU (The Association of East Asian Research Universities)	1996	AEARU（アイール）は、東アジアの主要な研究型大学の研究者及び学生の交流、共同研究の推進、ワークショップ等の開催など、大学間の共通の関心に基づく交流を行うことを目的に、1996年結成された地域型のコンソーシアムです。	6(17)	1998年
環太平洋大学協会 APRU (Association of Pacific Rim Universities)	1997	APRU（アプル）は、環太平洋圏の主要大学間の相互交流を深めることを通じて、環太平洋地域社会にとって重要な諸問題に対し、教育・研究の分野から協力・貢献することを目的に、1997年に設立された地域型のコンソーシアムです。本学は2013年からマルチ・ハザードプログラムのプログラムハブを務め、毎年サマースクールやワークショップを開催しています。	18(61)	2008年
日独6大学アライアンス HeKKSaGOn (The German-Japanese University Alliance: Heidelberg, Kyoto, Karlsruhe, Tohoku (in Sendai) , Göttingen, Osaka-network)	2010	HeKKSaGOn（ヘキサゴン）は、日本（京都大学、大阪大学、東北大学）とドイツ（ゲッティンゲン大学、ハイデルベルク大学、カールスルーエ工科大学）の大学の研究者及び学生の交流、共同研究の推進、サマースクール等の開催など、日独大学間の交流を推進することを目的に、2010年に結成された二国間型のコンソーシアムです。	2(6)	2010年
MIRAI プロジェクト	2017	MIRAI（ミライ）プロジェクトは、研究、教育、イノベーションと次世代育成を通じてスウェーデンと日本の大学をつなぐことを目的に、2017年から開始されました。健康と高齢化社会、気候変動適応策とリスクマネジメント・軽減、レジリエントな町・コミュニティ、エネルギー変換と貯蔵のための材料、といったグローバル・チャレンジに取り組んでいます。	2(17)	2020年
日英大学間連携プログラム RENKEI (Japan-UK Research and Education Network for Knowledge Economy Initiatives)	2012	RENKEI（レンケイ）は、日英大学間の連携を基盤とし、共同研究、知識移転、人材育成の分野において、産業界との連携を強化することを目的に、2012年に設立された二国間型のコンソーシアムで、本学は創設メンバーの一つです。日本からは東北大学、九州大学、立命館大学、慶應義塾大学の4大学が、英国からはエディンバラ大学、サウサンプトン大学、ニューカッスル大学、リーズ大学、リバプール大学、ダラム大学の6大学が加盟しています。	2(10)	2012年
U7+ アライアンス (U7+ Alliance of World Universities)	2019	U7+ アライアンスは、世界共通の課題を解決するために G7 加盟国やその他の国・地域の大学の学長同士が直接議論し、G7 メンバー国やその他機関に提言を行うことを目的に設立された世界大学連合です。	15+(50+)	2024年
国連大学 SDG 大学連携プラットフォーム (SDG-UP)	2020	SDGs の達成に向けて積極的に取り組む意欲のある日本の大学が連携できる場として設立され、国連大学と日本の大学同士が連携し、高等教育における SDGs の取組みや人財育成、ステークホルダーとのパートナーシップを強化し、日本と世界の持続可能な発展に貢献することを目的として活動しています。	1(27)	2024年